



子どもの未来・ほいくの未来

第 10 号 2023年 6月 20 日
発行:自治労 社会福祉評議会 保育部会

社会福祉評議会保育部会は、保育士・幼稚園教諭・保育教諭・調理師・放課後児童支援員等子どもに関わる全ての組合員で構成されています。

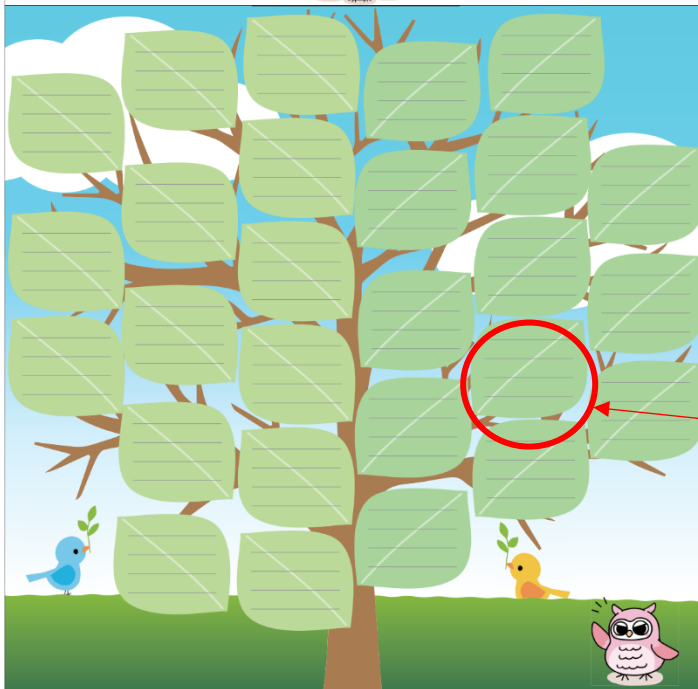
こども家庭庁と意見交換に行ってきます！

コロナ禍の中、日々奮闘されている皆さんに敬意を表します。

全国保育集会前日、皆さんの意見を持って当局との意見交換を予定しています。今後も保育の現場の現状を互いに伝え合いながら、問題解決に向け一歩ずつ進んでいきたいと思ひます。皆さんのご協力をよろしくお願い致します。



保育所・認定こども園・幼稚園・学童保育の職員人員確保・配置基準改善を求めます！



保育職場の人員確保・職員配置基準改善に向けた取り組みについて

保育事故を防止するためには、ミスを防ぐ仕組みを整備するとともに、最も重要なことは、**慢性的な人員不足を解消する政策**です。

- ①意見交換会を計画（学習会など）
- ②「職場で困っていること」や「こんなことを変えたい」と思うことをシール「**改善** **ひと言シール（葉）**」に記入
- ③「配置基準改善シート（木）」に貼る。
- ④気持ちの詰まった「木」を持って、交渉や意見交換の場へ！

一緒に取り組んでくださる方を募集しています。協力していただける方は、所属の県本部までご連絡ください！



※自治体名をご記入ください

県本部 市・町・村

※職場名をご記入ください

全日本自治団体労働組合（自治労）





第43回保育集会（in 東京）のご案内

—コロナ禍を経て『WEB』の利便性と共に、『対面』の良さを改めて感じ、
良いところを合わせた開催の方法を検討しました。—

保育部会は、全国に行った「ヒヤリハット調査」結果も踏まえ、配置基準改善や人員確保、安心して働ける職場づくり（処遇改善）の必要性を訴えています。そして、年々重要視されてきている医療的ケア児の受け入れや防災など、保育・学童現場における課題として取り組む必要性を感じています。

このような問題意識から、分科会の内容を決定しました。よりよい保育実現のため、どのように組合運動を進めていくべきかなど、仲間とともに伝え合い、コロナ明けの新時代について一緒に考えていきましょう！

 **【全体集会】 7月29日（土） ニッショーホール（東京）**

◆14：00～17：00 対面・Web

講演テーマ「みんな違っていい。子どもたちの多様性を認める社会の実現に向けて（仮）」
星山麻木 明星大学教授

【分科会】 7月30日（日） 日本教育会館、他

◆10：00～13：00

・第1分科会＜保育＞ 対面・Web

テーマ「（仮）医療的ケア児への対応について」

・第2分科会＜学童保育＞ 対面

テーマ「（仮）学童保育の集団づくりとあそび」

・第3分科会＜幼稚園・認定こども園＞ 対面

テーマ「（仮）幼稚園・認定こども園の現状、今後の方向性」

・第4分科会＜保育現業＞ 対面 自治労会館6階ホール

テーマ「（仮）防災食の実践体験」



☆詳細については、県本部からのお知らせやQRコードよりご確認ください。

「第43回保育集会」概要は、こちらからご確認ください ⇒

